

ステレオヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠ 警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-AS30G

©2008 Sony Corporation Printed in Thailand

⚠ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

⚠ 警告 交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。



運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こないと危険な場所では使わないでください。



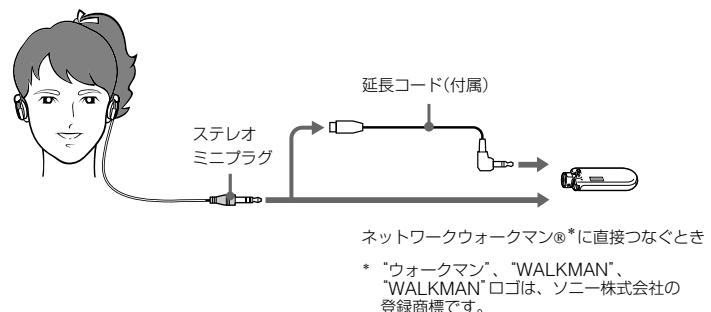
⚠ 注意

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- このヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- ヘッドホンが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。

主な特長

- 防滴仕様ステレオヘッドホン
- 耳から落ちにくく、安定したかけ心地のネックバンド方式
- 運動時にヘッドホンが外れることを防止し、豊かな低音を再生する新開発ステイブルイヤーチップ採用
- 音の解像度を高め、クリアな中高音と豊かな低音を再生する300kJ/m³ネオジウムマグネット採用
- アームバンド装着時にも最適な60 cmコード仕様。さらに60 cmの延長コードを付属
- 持ち運びや収納に便利なキャリングケースを付属

接続のしかた



ステレオミニプラグ対応の機器に接続できます

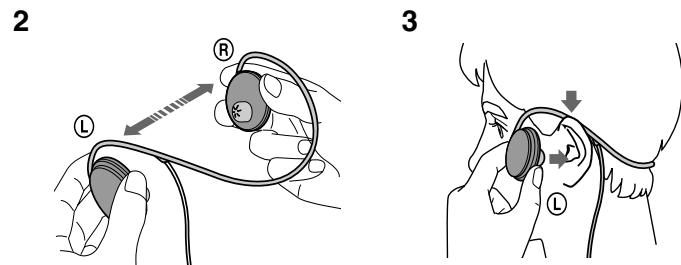
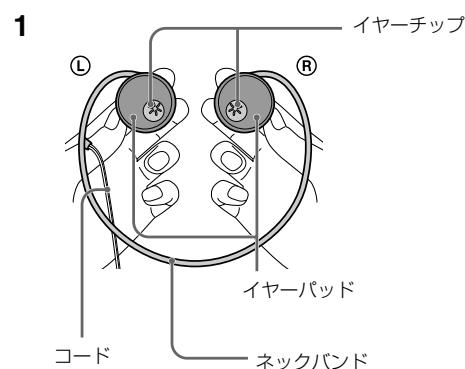
ソニーのポータブルオーディオ付属のリモコンには、マイクロプラグ(MP)対応とステレオミニプラグ(SP)の2種類があります。

ご注意

マイクロプラグ(MP)対応リモコンへの接続には、別売りのプラグアダプターPC-MP1S(ステレオミニジャック↔マイクロプラグ)が必要です。

ヘッドホンの使いかた

- イヤーチップが付いている側を上にし、コードが左側に来るようイヤーパッドを持つ。
- 耳にかけるときに十分な幅がとれるように、左右のイヤーパッドを開くようにしてひろげる。
- ネックバンドを首の後ろに添わすようにかけてから、ヘッドホンを両耳にかける。
イヤーチップが耳の形に沿うように、イヤーパッドの位置を調節してください。

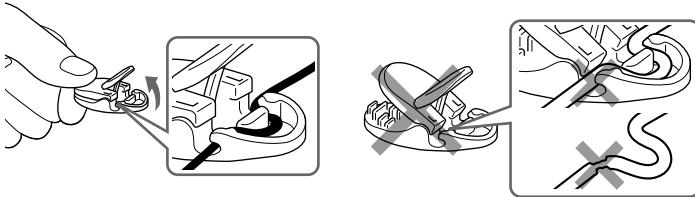


クリップのコードへの取り付けかた

- 1 クリップが開かないように持ちながらレバーを軽く上げる。
- 2 レバー下部のみぞにコードを入れる。

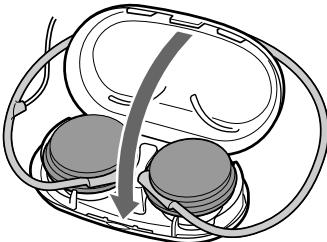
ご注意

- レバーが上がりきった状態と下がっている状態では、みぞにコードを入れることができません。
- コードを突起部に引っかけたり、みぞへ無理に押し込んだりしないでください。断線するおそれがあります。



キャリングケースの使いかた

ケースにヘッドホンを収納する。



主な仕様

形式：	オープンエアダイナミック型
ドライバユニット：	30 mm、ドーム型(CCAW採用)
最大入力：	1,000 mW(IEC*)
インピーダンス：	24 Ω(1 KHzにて)
音圧感度：	106 dB/mW
再生周波数帯域：	14 ~ 23,000 Hz
コード：	約0.6 m
プラグ：	金メッキステレオミニプラグ
質量：	約40 g(コードを含まず)

付属品

- キャリングケース(1)
- 延長コード：約0.6 m(1)
- クリップ(1)
- 保証書(1)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のある場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- イヤーパッドは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。
- 左右の耳の形はそれぞれ異なり、完全な対称形ではないため、ヘッドホンを使用したときに装着感の違いを感じられる場合がありますが、異常ではありません。
- このヘッドホンは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると変形してしまう恐れがあります。常に良い状態でお聞きいただくために、使用後は付属のケースに入れて保管してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、ヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル···0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話···0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル···0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話···0466-31-2531
※取扱説書・リモコン等の購入相談はどちらへお問い合わせください。

FAX(共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

「309」+「#」

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。